

新人卓球大会要項

- 1 大会名 第37回 糟屋区中学校新人卓球大会
- 2 主催 糟屋区中学校体育連盟
- 3 期日 令和2年10月4日(日曜日)〔一日目〕・10月11日(日曜日)〔二日目〕
- 開場 9:00(会場準備) (顧問者集合・打ち合わせ9:15) 競技開始 9:30
- 4 会場
- 〔一日目〕 北部 古賀市立古賀東中学校 古賀市筵内564-1 TEL:092-944-3557
中部 須恵町立卓球場 糟屋郡須恵町上須恵1306-1 TEL:092-934-0030
南部 宇美町立宇美南中学校 糟屋郡宇美町ゆりが丘1-1-1 TEL:092-934-3300
- 〔二日目〕 男子 古賀市民体育館 古賀市中央2丁目13-1 TEL:092-944-1825
女子 新宮町立新宮中学校 糟屋郡新宮町下府2-1-1 TEL:092-963-0035
- 5 参加資格 糟屋区中学校総合・新人体育大会参加基準に準じる。
- (1) 団体戦:男女とも各1チーム(8名)
- ※登録したメンバーでオーダーを作成すること。
- ※登録したメンバーが5名未満のチームは、オープン参加とする。
- この際、オーダーの1単(または1単・2単)を不戦敗とする。
- 6 競技方法
- (1) 団体戦は、5単の3点先取方式で、いずれも11点5ゲームマッチとする。
- (2) 一日目対戦の結果上位チームによるトーナメントを二日目に行う。(組み合わせは下記の通り)
- 一日目及び二日目は、各チーム初戦のみ勝敗決定後も1セットの試合を行う。
- (3) 順位決定戦を行い、団体戦は1～4位までを決定する。
- (4) 審判は原則として登録選手で行う。ただし、試合進行に支障をきたす場合はその限りではない。
- 7 競技規則
- (1) 競技規則は、現行の日本卓球ルール及び日本卓球ルール細則の国際式を準用する。
- (タイムアウト制を導入する。)
- (2) 試合球は、ニッタク・TSPの公認白球(プラスチックの40mm)とする。
- (3) 引率、監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校教育職員・部活動指導員とする。但し、教育職員以外のコーチは、校長が認め、県中体連に登録し、承認を受けた者とする。
- (4) アドバイスは、団体戦に関しては、ベンチの監督(1名)、コーチ(1名)のみから受けるものとする。
- (5) 団体戦では、選手(8名)、監督(1名)、コーチ(1名)以外はベンチに入ってはならない。
- (6) 団体戦のオーダーはその都度速やかに提出する。
- (7) コートマナーを遵守すること。
- (8) 人数が6人に満たないチームはオープン参加の出場とする。
- (9) ゲームごとのチェンジエンドは行わず、セット間はラケットを自分のコートの上に置いておく。
- ※本大会では、ユニフォームの背中に、選手名(名字・学校名)を記入した長方形(縦18cm・横25cm)のゼッケンを付する。日本卓球協会のものも可とする。
- 8 表彰 3位まで表彰する。(表彰に関しては、4位も3位扱いとする。)
- 9 選手申し込み 参加申込書に必要事項を記入の上、職印が押されたものを1部、大会当日に持参する。

10 その他

◇出場選手心得

- (1) 大会会場への往復は、原則として制服又は体操服で行うこと。
- (2) 体育館用のシューズには、赤いリボンや紐をつけ、上下の区別をすること。
- (3) ユニフォームの着用については、シャツをショーツの中に入れることを基本とし、代表選手としてふさわしい姿であること。
- (4) 頭髪については、各学校の規則を厳守すること。
- (5) 大会中、選手および応援生徒は、常にスポーツマンらしい態度で臨むこと。（シャツはショーツの中に入れること。）
- (6) 会場使用心得を、十分に理解して、正しく使用すること。
- (7) 参加選手全員で、会場の整理整頓を常に心がけること。
- (8) 会場の自動販売機の利用は禁止する。
- (9) ペットボトルの飲料を持ち込む際はペットボトルホルダー等に必ず入れること。
- (10) うちわの使用はセット間に選手同士であおぐ際に限る。

◇中体連（区）指導事項

- (1) 各校とも、必ずゴミ袋を持参し会場美化に努めること。
- (2) 審判については、ミスジャッジがないように、各校でルールの徹底を図ること。また、カウントをコールすること。
- (3) 進行上、セット間のアドバイスは1分以内を厳守する。
- (4) 登録選手・監督・コーチ・部活動指導員・顧問以外は、制限区域内に立ち入らない。
- (5) マナーチェックについては各学校で事前に実施する。
- (6) AEDの設置場所は体育館入り口とする。
- (7) 新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインを遵守する。

◇地区大会出場チームは男女とも、団体4位までとする。

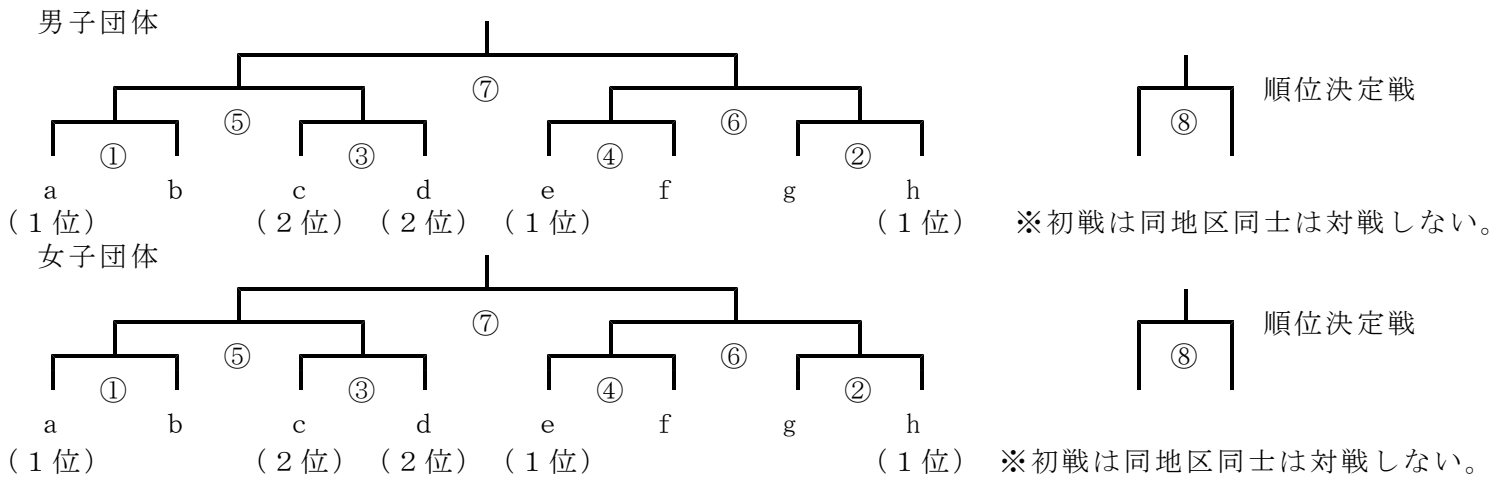
※地区大会に出場するチームの監督は大会終了後、地区大会への出場申込書を専門部長に電子メールで添付送信し、紙面で印刷し職印が押されたものを地区大会当日に持参すること。

11 組み合わせ

〔一日目〕	男子団体	北 部	古 賀・古賀北・古賀東・相島分校
		中 部	粕 屋・粕屋東・篠 栗・篠栗北・須 恵
		南 部	志 免・志免東・宇 美・宇美南
女子団体	北 部	古 賀・古賀北・古賀東・新 宮・新宮東	
	中 部	粕 屋・粕屋東・篠栗北・須 恵	
	南 部	志 免・志免東・宇 美・宇美南・宇美東	

中 部	北部・南部	1～3コート	4～6コート	受付時間	試合開始時間	終了予定・消毒時間
男 子	男 子	第 1 試合	第 2 試合	9 : 2 0	9 : 3 0	1 0 : 0 0
		第 3 試合	第 4 試合	1 0 : 0 0	1 0 : 1 0	1 0 : 4 0
		第 5 試合	第 6 試合	1 0 : 4 0	1 0 : 5 0	1 1 : 2 0
女 子	女 子	第 7 試合	第 8 試合	1 1 : 2 0	1 1 : 3 0	1 2 : 0 0
		第 9 試合	第 1 0 試合	1 2 : 0 0	1 2 : 1 0	1 2 : 4 0
		第 1 1 試合	第 1 2 試合	1 2 : 4 0	1 2 : 5 0	1 3 : 2 0
		第 1 3 試合	第 1 4 試合	1 3 : 2 0	1 3 : 3 0	1 4 : 0 0
		第 1 5 試合	第 1 6 試合	1 4 : 0 0	1 4 : 1 0	1 4 : 4 0

〔二日目〕



1～3コート	4～6コート	受付時間	試合開始時間	終了予定・消毒時間
第 1 試合	第 2 試合	9 : 2 0	9 : 3 0	1 0 : 0 0
第 3 試合	第 4 試合	1 0 : 0 0	1 0 : 1 0	1 0 : 4 0
第 5 試合	第 6 試合	1 0 : 4 0	1 0 : 5 0	1 1 : 2 0
第 7 試合	第 8 試合	1 1 : 2 0	1 1 : 3 0	1 2 : 0 0

(1) 確認事項

- ① 競技大会は、都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する。
- ② 参加者数は、都道府県知事の方針のもと上限人数を定める。
- ③ ダブルスの試合は行わない。
- ④ 競技大会は入場制限を行う。登録選手の人数と同数の保護者の入場を認める。
- ⑤ 以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求める。
 - ・ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑥ 参加者及び大会関係者（選手・顧問・外部指導者・審判）は以下の項目を遵守する。
 - ・ マスクを持参すること（参加受付時やスポーツを行っていない時、会話をする際にはマスクを着用すること）
 - ・ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - ・ 他の参加者、大会関係者との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
 - ・ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
 - ・ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - ・ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
 - ・ 健康チェックシートを記入し、2週間分の健康観察を行うこと。
 - ・ 当日の体温は37.0度未満とする。ただし、平熱が高い者について、参加の可否は各学校の学校長が判断する。

(2) 当日の参加受付時の留意事項

- ① 受付には、手指消毒剤を設置する。
- ② 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しない。（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することもある）
- ③ 人と人が対面する場所は、三つの密を避ける。
- ④ 参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行う。
- ⑤ 受付を行うスタッフは、マスクを着用する。
- ⑥ 参加者から以下の事項を記載した書面の提出を求めること
 - ・ 大会当日の体温
 - ・ 大会前2週間における以下の事項の有無
 - 平熱を超える発熱（37度0分以上）
 - 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
 - だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 体が重く感じる、疲れやすい等
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方が発生
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触

(3) 卓球競技大会参加者への対応

① 体調の確認

上記⑥に掲載されている事項を記載した書面の提出すること

② マスク等の準備

③ 参加者がマスクを準備しているか確認すること

なお、競技中のマスクの着用は不要であるが、参加受付、着替え、表彰式等の競技外の時間、特に会話する時には、マスクの着用を求める。

(4) 卓球競技大会主催者が準備すべき事項

① 会場入り口、受付

- ・手指消毒剤の設置
- ・受付等にて人と人が対面する場合は、三つの密を避けるよう配慮すること

② 手洗い場所・洗面所（トイレ）

- ・手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
- ・「トイレのふたを閉めて汚物を流す」，「手洗いは30 秒以上」等の掲示をすること
- ・手洗い後に手を拭くためのペーパータオル（使い捨て）を用意すること（参加者にマイタオルの持参を求めてもよい）

③ 更衣室・会議室

- ・選手及び関係者は更衣室や会議室等は使用しないこと

(5) 卓球競技会場，試合進行上の特別処置

① 換気

- ・換気設備を適切に運転し，十分な換気を行うこと
- ・競技場内の利用にあたっては，1 試合ごと（30分に1 回程度）に十分な換気を行うこと

② 卓球台の設置，卓球台・ボールの消毒

- ・卓球台は十分な間隔を開けて設置すること（4 m以上）
- ・卓球台およびボールを消毒すること

【参考】卓球台およびボールの消毒（次亜塩素酸水は一定の条件で消毒に有効である）

- ・頻回の手洗いによる除菌，感染予防に努めること

③ 選手・コーチ用ベンチ，審判席，カウンター等の消毒

- ・次亜塩素酸水，70%アルコール，次亜塩素酸ナトリウム（0.05%希釈），界面活性剤等で各試合終了後に消毒すること

④ 試合

- ・ゲームごとのチェンジエンドは行なわない。